

こんにちは

うみ議会です



中学生が職場体験



歩みだそう!
次の100年



うみくん



みらいちゃん

16ページに関連記事を掲載

新型コロナウイルス感染症対策を行い撮影しています

Koe Meter

声メーター

020

実施中!

議会広報が聞いたみなさんの声
2022.3から

もへじ

- 議会改革の取組 ②
- 9月定例会 ③
- 町政を問う 一般質問6人が登壇 ⑦
- 委員会活動報告 ⑭



2022.11.15

No. 87

うみ議会だより
9月定例会

新たな時代を切り開く議会に 議会改革調査特別委員会の取組

9月定例会から録画配信がスタート

検索します

1

2 **選びます**

9月定例会本会議の動画が、町ホームページから視聴できるようになりました。

また、12月定例会からはライブ配信(生中継)もはじまります。

今後は、どなたにでもご覧いただけるよう録画動画に字幕を付けます。字幕付き動画は、編集作業終了後、順次配信されます。

議会中継サイト
こちらから

録画配信

会議の録画映像をご観いただけます。

令和4年9月定例会 9月12日(月) 本会議 一般質問
丸山 康夫 議員

4番 丸山 議員

タブレット端末の導入

11月の常任委員会や全員協議会からタブレット端末の活用がはじまります。

11月初旬には、タブレット端末に導入されたペーパーレス会議システムの操作研修が行われました。内容はデジタル化された資料の閲覧方法など基本的な操作の研修でした。

また、タブレット端末導入に併せて、傍聴者にも会議資料がご覧になれるよう議場に大型スクリーンを設置します。

今後、ペーパーレス会議システムの活用により、更なる経費削減に努めます。



9月 定例会

宇美町立中央公民館 ・ 住民福祉センター トイレをリニューアル

9月定例会は、7日から21日までの15日間の会期で開かれました。

町長から提出された案件は決算認定をはじめとする18議案が提出され、すべてを原案のとおり可決しました。

決算審査(特別会計・一般会計)については、特別委員会を設置し、慎重に審議を行いました。一般質問には6議員が10項目について質問しました。

補正予算

※万円未満四捨五入
令和4年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれ3億7611万円を追加。予算総額43億3394万円。

繰越額の確定等に伴う補正。
(全員賛成で可決)
令和4年度一般会計補正予算(第5号)

歳入歳出それぞれ6億6029万円を追加。予算総額135億6893万円。主な補正は次のとおり。

◇宇美東小学校体育館トイレ改修事業

484万円増額

問 トイレ改修は大変重要で、他の学校施設でも改修を望まれているが把握しているか。

答 改修が必要な学校を把握している。

随時、改修時期を待っている状況である。

◇アピアランスケア推進事業費補助金

22万円増額

アピアランスケア推進補助金とは、がん治療に伴う外見の変化に起因する患者の苦痛を軽減するため、医療用ウィッグ等の補整具購入費の一部を助成する。
(全員賛成で可決)

令和4年度一般会計補正予算(第6号)

歳入歳出それぞれ1億1675万円を追加。予算総額136億8569万円。

◇新型コロナウイルスワクチン接種事業費

1億1550万円増額

2回目まで接種を終えた12歳以上の人を対象に、オミクロン株に対応したワクチン接種体制確保に必要な経費。
(全員賛成で可決)

工事請負契約締結

宇美町立中央公民館・住民福祉センタートイレ改修工事

○工事箇所

宇美町立中央公民館及び宇美町住民福祉センター

○請負契約額

5590万円

○工事請負人

有限会社 大庭建設

○落札率

97・52%

○工期

契約の効力の発生の日から令和5年1月20日
(全員賛成で可決)

人事案の同意・承認

固定資産評価審査委員会委員の選任

松田 初善 氏(再任)

教育委員会委員の任命

吉村 順子 氏(新任)

自治功労者表彰候補者の推薦

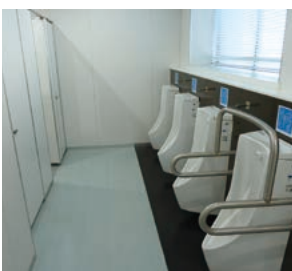
木原 忠 氏

宇美町長として、平成26年3月6日就任、令和4年3月5日退任、8年間在職に対しての表彰。
(全員賛成で可決)

諮問答申(適任)

人権擁護委員候補者の推薦

世 利 慎 吾 氏(新任)
佐々木 恵美子 氏(新任)
(全員賛成で可決)



トイレ改修のイメージ

一般会計 歳入合計 153億4752万円



区分	項目	金額	割合
自主財源		55億 11万円	35.9%
自主財源	①町税	37億5596万円	24.5%
	②その他	17億4415万円	11.4%
依存財源		98億4741万円	64.1%
依存財源	③国県支出金	48億 557万円	31.3%
	④地方交付税	30億5228万円	19.9%
	⑤町債	8億6055万円	5.6%
	⑥その他	11億2901万円	7.3%

一般会計 歳出合計 145億6846万円

項目	金額	割合
①総務費	23億8102万円	16.4%
②民生費	61億4789万円	42.2%
③教育費	13億8909万円	9.5%
④衛生費	16億5530万円	11.4%
⑤土木費	10億5241万円	7.2%
⑥公債費	9億5027万円	6.5%
⑦消防費	4億8222万円	3.3%
⑧その他	5億1028万円	3.5%



令和3年度決算表

一般会計	前年度比		
	歳入	金額	変動
	歳入	153億4752万円	15.0%減
	歳出	145億6846万円	16.7%減

特別会計	国民健康保険	歳入	44億3421万円	14.9%増
		歳出	40億5973万円	5.4%増
	後期高齢者医療	歳入	4億6843万円	2.3%増
		歳出	4億4655万円	2.2%増

上水道事業会計

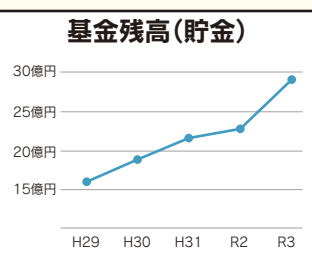
収益的収入	8億2502万円
収益的支出	7億3029万円
資本的収入	4444万円
資本的支出	3億4871万円

流域関連公共下水道事業会計

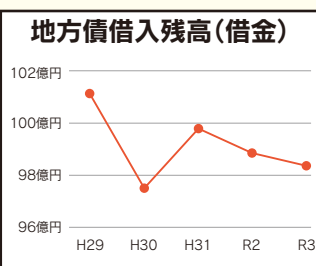
収益的収入	9億9634万円
収益的支出	9億 65万円
資本的収入	4億5982万円
資本的支出	6億7257万円

基金・地方債 年度末残高の推移(直近5か年)

年度	基金残高(貯金)
R3	29億 108万円
R2	22億6691万円
H31	21億4990万円
H30	18億7470万円
H29	15億9539万円



年度	地方債借入残高(借金)
R3	98億3571万円
R2	98億8666万円
H31	99億7867万円
H30	97億4982万円
H29	101億1420万円



議会からのひとこと

令和3年度の決算認定では、財政調整基金と庁舎建替等基金を合わせた基金残高の総額が、約6億3400万円増加し、地方債の借入残高が、約5000万円減少するなど財政の健全化が顕著となりました。

その反面、新型コロナウイルス対策の事業には、国の交付金のみのが主な財源として充てられており、財政調整基金を取り崩しても、町民や事業者への支援強化を求める声が相次ぎました。

令和3年度決算を認定

※万円未満四捨五入

特集

9月定例会

令和3年度決算

表決一覧

一般質問

各種委員会活動報告

決算審査
特別委員会
委員長 丸山康夫

令和3年度決算を 徹底審査

決算審査については、議長を除く議員全員による決算審査特別委員会を設置し、活発な質疑を行いました。

主な質疑を要約してお知らせします。

※すべての会計において、全員賛成で認定とするものと決定。

後期高齢者医療会計

問 一人当たりの医療費が平成28年から令和2年まで連続して県内一位となっている。

医療費が高額になった原因と今後の対策は。

答 生活習慣病に起因する長期入院が多いことが原因と考えている。

今後、原因を究明してターゲットを絞ったうえで体制を考えていく。

国民健康保険会計

問 コロナ禍で資格者証世帯に対して短期被保険者証を発行しているが、この措置は今後も続けるのか。

答 令和4年度は継続して実施する。今後はコロナウイルス感染症の状況により判断する。

上水道事業会計

問 福岡地区水道企業団からの受水量の見直しについて、町の意見や要望が企業団に届いていないと感じている。行政のトップである町長、副町長による交渉が必要ではないか。

答 以前より受水量の見直しについて企業団と協議してきたが、今後あらゆる場に出向き、要望等を伝えていきたい。

福岡地区水道企業団とは

福岡都市圏の6市7町1企業団1事務組合により構成され、水道水を供給している。

詳しくはこちらから。



流域関連 公共下水道事業会計

質疑なし

◎下水道普及率 単位:%

令和3年度	91.5
令和2年度	88.2
平成31年度	88.1
平成30年度	87.7
平成29年度	87.4

一般会計

問 庁舎建設等基金に令和3年度末で11億5千万円が積み立てられているが、コロナ対策に充てる必要があるのでは。

答 庁舎建設等基金は町内公共施設の新設や改修に必要な費用を積み立てるもの。

今後、老朽化した全ての施設に必要なものと認識している。

問 ふるさと宇美町応援寄附金の宣伝活動の費用対効果は。

答 令和3年度から寄付を頂いた方に対してポ

ストカード5万通を送付した。その結果4・7%、額は2898万円の寄付を頂いた。一定の効果はあったと考えている。

問 子ども医療制度について、現在は0歳から中学生までの医療費の一部を助成しているが、全額助成した場合の財政負担は。また、高校生まで拡大した場合は県補助金の対象となるのか。

答 0歳から中学生まで全額助成とした場合、新たに約3000万円の負担が生じる。

また、高校生まで拡大した場合、県の補助金交付要綱で定める以外の部分は全額町の負担となる。

問 粕屋ドーム、アクション等のスポーツ施設利用について、どのような広報宣伝活動を行っているのか。

答 現在は利用施設で直接手続きを行う。

町の広報紙で周知をしているが、今後は電子媒体等により広く周知を図りたい。



ポストカード

あれはどげんなっとりますと？

町民憲章記念碑除幕式 ～未来を担う子どもたち～

10月26日に、宇美町町民憲章記念碑の除幕式が執り行われました。

町は令和2年10月に町制施行100周年という節目の年を迎え、議会では平成30年12月定例会において、町民の心を一つにし、心豊かなまちづくりを進めるための心のよりどころ、道しるべとなる町民憲章の制定を要望する決議を行いました。

除幕式では、各小中学校の代表者による町民憲章の唱和をはじめ、各学校には町民憲章のパネル贈呈など、今後の宇美町を担う子どもたちが主人公となる式典になりました。



全会一致で承認・可決した議案

令和4年9月定例会 表決一覧

議案名	
専決処分の承認	令和4年度宇美町一般会計補正予算(第4号)
宇美町固定資産評価審査委員会委員の選任	松田 初善氏(再任)
宇美町自治功労表彰候補者の推薦	木原 忠氏
令和4年度 宇美町上水道事業特別会計補正予算(第3号)	収益的収入560万6000円追加し、計8億813万9000円 収益的支出731万9000円追加し、計7億8132万4000円
令和4年度 宇美町一般会計補正予算(第5号)	歳入歳出6億6028万7000円追加し、 予算総額135億6893万4000円
人権擁護委員候補者の推薦	世利 慎吾氏(新任)
人権擁護委員候補者の推薦	佐々木 恵美子氏(新任)
工事請負契約締結についての議決内容の一部変更	令和3年度町道竹ヶ下～桜ヶ丘線災害復旧工事
宇美町職員の育児休業等に関する条例の一部改正	育児休業取得回数制限緩和
令和4年度 宇美町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	34万7000円追加し、予算総額5億739万8000円
令和4年度 宇美町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	3億7611万1000円追加し、予算総額43億3393万9000円
宇美町教育委員会の任命	吉村 順子氏(新任)
令和4年度 宇美町一般会計補正予算(第6号)	1億1675万1000円追加し、予算総額136億8568万5000円
令和3年度 宇美町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	歳入4億6843万1879円 歳出4億4654万7768円
令和3年度 宇美町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	歳入44億3421万4238円 歳出40億5972万6221円
令和3年度 宇美町上水道事業会計利益の処分及び決算認定	収益的収入8億2501万6917円、収益的支出7億3029万3512円 資本的収入4444万2554円、資本的支出3億4871万2862円
令和3年度 宇美町流域関連公共下水道事業会計利益の処分及び決算認定	収益的収入9億9633万9773円、収益的支出9億65万375円 資本的収入4億5981万8500円、資本的支出6億7257万1737円
令和3年度 宇美町一般会計歳入歳出決算認定	歳入153億4751万7804円 歳出145億6846万1711円
工事請負契約の締結	令和4年度 宇美町立中央公民館及び宇美町住民福祉センタートイレ改修工事

一般質問 町政を問う6人が登壇！

特集

9月定例会

令和3年度決算

表決一覧

一般質問

各種委員会活動報告



丸山 康夫 議員 ——— 8P

- ◆交通弱者への支援強化を
- ◆町の職員採用と育成方針は
- ◆学校プールの集約化を

高橋 紳章 議員 ——— 9P

- ◆次世代の子どもたちが
住みやすく安心して遊べる環境とは
- ◆平成地区の代替広場は

入江 政行 議員 ——— 10P

- ◆プラごみを資源化へ

安川 禎幸 議員 ——— 11P

- ◆福岡県で一番高い
後期高齢者一人当たりの医療費への対策は

鳴海 圭矢 議員 ——— 12P

- ◆コロナ第7波から命と健康を守れ
- ◆インボイス導入に対する町の対応は

平野 龍彦 議員 ——— 13P

- ◆通学路交通安全緊急対策の合同点検
の実施内容は

一般質問とは定例会で行われ、議員が町政全般について、町長などの執行機関の考え方や方針などを問いただすことです。

四王寺県民の森 百間石垣周辺の紅葉

福岡県立四王寺県民の森は、紅葉シーズン真っ盛りとなっています。

手軽なハイキングコースもあり、史跡散策をしながら紅葉狩りをお楽しみください。

録画配信を開始しました 各議員の質問のようすを動画でご覧いただけます

交通弱者への支援強化を ～運転免許証返納を 推進するための支援策は～



丸山 康夫 議員

答 来年度予算に反映させたい



録画配信はこちらから ▶

問 高齢ドライバーが引き起こす交通事故は大きな社会問題となっており、交通網が発達している都心部でさえ運転免許証の返納が進んでおらず、痛ましい交通事故が繰り返し起きています。

答 当町の高齢ドライバーの人数は。

答 危機管理課長
70歳以上の運転免許証の保有数は、4059人、75歳以上で見ると1555人となっている。

問 当町で高齢ドライバーやその家族に対して意識調査を行ったことはあるか。

答 危機管理課長
当町で意識調査を行ったことはないが、警視庁が平成27年に行った調査では、自主返納をためらう理由として、「車がないと生活に不便をきたす」とあり、移動手段に関する支援が必要と感じている方が多いという結果が出ている。

問 近隣で運転免許証返納者に対する支援を行っている自治体はあ

答 危機管理課長

志免町、粕屋町、篠栗町では、70歳以上の方に1人1回限りで5000円のICカードを交付。

須恵町では、75歳から85歳までの方に4万円相当のIC乗車券を交付。

問 当町では運転免許証の返納者に対し、どのような支援を行っているのか。

答 危機管理課長
現在は直接的な支援は行っていないが、2月から運行される「オンデマンドバスのるーと」の導入に合わせて、運転免許証返納者に対して、1回限り1万円のクーポンを付与することが決まっている。



2月から導入される「オンデマンドバスのるーと」

問 2月から「オンデマンドバスのるーと」が運行されるが、交通弱者への配慮、特に経済的な支援が足りていないと思う。子育て世代も交通弱者に入るが、何らかの支援は行っているのか。

答 こどもみらい課長
現在は支援を行っていないが、子育て世代にとって交通移動に関する困り事が潜在化していることは十分に考えられる。

問 子育て世代を含む交通弱者への支援は欠かせないものだと考えるが、今後の方針は。

町職員の採用と育成方針は
「計画的な職員採用と待遇改善で離職者の減少を」
学校プールの集約化を「課題山積みのプール授業の改善を」



高橋 紳章 議員



次世代の子どもたちが 住みやすく 安心して遊べる環境とは

答 公園整備に向け 引き続き調査研究を行う

◀ 録画配信はこちらから

問 宇美南町民センター裏の芝生広場を子ども遊び場として活用できないか。

答 社会教育課長

一般開放に向けて、本年12月の定例会に条例改正案等を付議するよう調整しており、可決されれば令和5年4月から毎週日曜日に一般開放を実施する予定。

問 宇美総合スポーツ公園の使用状況は。

答 社会教育課長

令和3年度は、県ラグビー協会主催の試合や土日祝日のサッカー大会等に使用されたことにより、利用者数は伸びている。

また、毎週土曜日は宇美町緑のグラウンド開放事業として、芝生がある施設を子どもたちに無料開放している。

問 総合スポーツ公園の照明の整備状況は。

答 社会教育課長

水銀灯の製造は終了

しており、LEDに変更しなければならぬ。試算では2千万円（108基分）を超える事業費が必要になる。

発光量の違いによる

照明器具の削減やレンタル等の手法の検討に加え、施設の長寿命化計画を踏まえた議論を進めていく。

問 林崎公園の遊具周辺の定期的な草刈りや清掃、ベンチ等の設置を行い、憩いの場所として整備できないか。

答 都市整備課長

園内の除草、清掃を年8回、草刈りを年2回、中低木の剪定を年1回実施している。

また、園路が劣化し、散歩やランニングがしにくい状況だったため、令和3年度に路面改修を行った。

ベンチ等の設置については、他の公園で利用しなくなったパーゴラ・ベンチを仮設置し、利用状況を見て、今後、

改修の参考にしたい。

.....
平成地区の代替広場は

問 都市計画道路志免宇美線の拡張工事再開に伴い、使用できなかった平成地区広場の代替地確保の進捗状況は。

答 都市整備課長

令和3年6月に平成自治会より代替広場確保の要望書が提出されている。

周辺に代替可能な土地が見当たらず検討していく中、辻荒木、馬場、上河原の各自治会および辻荒木シニアクラブの連名で宇美2丁目の町有地開放の要望書が提出された。

この町有地が平成地区に比較的近い立地条件であるため、共有して使用できないか両者に相談している。

答 管財課長

この町有地を公園広場として整備するため、整備内容を地元自治会と調整している。

順調に進めば、本年10月下旬に農地転用の申請を行い、12月定例会で整備工事に係る補正予算を計上し、来年4月の供用開始を目指している。

問 親子が安心して遊べる環境の整備に今後どう取り組むのか。

答 町長

町が保有している公共施設数カ所の整備について、補助金の活用を含め、調査研究するよう指示している。

私がやりたい政策の一つであり、町民ニーズの高いことも承知している。あらゆる選択肢をもって調査研究を続けていく。

プラごみを資源化へ



入江 政行 議員



録画配信はこちらから ▶

答 宇美町・志免町で慎重に協議を重ね、処理の流れ等を調査研究していく

問 プラスチック資源循環促進法が本年4月1日より施行された。また、2050年カーボンニュートラルの実現や、新たな海洋汚染をゼロにする取組などプラスチックをとりまく様々な環境問題に対応していくには、プラスチックの資源循環を加速し、循環型社会へ移行していくことが必要である。

答 環境農林課長
平成21年4月から容器包装プラスチック法に基づき、容器包装プラスチックでリサイクルマークがついたものは月2回収集し、リサイクルセンター「エコル」で選別・圧縮梱包の二次処理を行い、リサイクル業者へ引き渡している。一方、リサイクルマークのないプラスチック製品ごみは、可燃ごみとして収集している。

問 日本では今まで、廃プラスチックのほとんどを「有効利用」と称して燃やし(サーマルリサイクル)エネルギー回収⇨熱回収⇨単純焼却している。

答 環境農林課長
CO2削減のため、環境省が推奨しているゼロカーボンアクション30、エネルギーの節約や省エネ住宅の推奨、CO2の少ない交通手段の選択、食品ロスの削減など推進し、行政、町民、事業者と一体となつてCO2排出量の削減を目指していきたいと考えている。

問 福岡県大木町は、プラスチックごみを収集後、油化して燃料化し、公共施設のボイラー等に利用している。

答 町長
今回は、町民一人一人が地球温暖化の危機的な状況を自らの問題として認識し、持続可能な社会の実現に向けた脱炭素やSDGsの視点

を日々の生活に取り込むきっかけとして、ゼロカーボンシティ宣言を行った。

来年度の国の補助金希望調査に手を挙げています。また、ゼロカーボンシティに向けて、各種企業から事業者提案等を受けている。あらゆる主体と共有し、連携協力しながら、脱炭素社会の実現に向けて行動を加速させていく。

●ボトル類
●トレイ(成型容器)類
●カップ・パック類
●袋・ラップ類

プラマークが目印です。

宇美町は「ゼロカーボンシティうみ」を宣言しました

情報は
こちらから



安川 禎幸 議員

福岡県で一番高い 後期高齢者一人当たりの医療費 への対策は

答 効果的な対策を検討し
進めていく



録画配信はこちらから

問 当町の後期高齢者医療費一人当たりの推移は。

答 住民課長

令和2年度は136万円、県で一番高く、2位の自治体とは11万円の差がある。

ここ10年間では平成25年を除いて県で一番高い。

問 75歳以前に加入する国民健康保険一人当たりの医療費の状況は。

答 住民課長

令和2年度は38万円で県下60市町村中38位。年齢階層別では、0歳～64歳は28万円、65歳～69歳は44万円、70歳～74歳は56万円となり、年齢階層が上がるにつれて医療費が上昇している。

問 年齢が上がるにつれて医療費が上昇する要因は。

答 健康福祉課長

総医療費に占める割合は入院62%、外来

38%で、入院の割合は県で4番目の高さとなっている。

入院医療費は、6カ月以上の長期入院の割合が県で一番高く、総医療費の20%を占めている。

また、1件当たり80万円を超える高額医療費や人工透析の割合も県平均より高く、重症化した状態で医療にかかることが医療費上昇の要因である。

問 後期高齢者医療費の約8%が町の負担。高齢化の進行により財政負担が増加するのではと危惧している。

答 財政課長

令和3年度の決算では、後期高齢者医療療養給付費は4億7273万円、決算に占める割合は3.2%で糟屋地区で一番高い。

令和6年度は3年度と比較して10.9%増

加すると推計している。

問 医療費対策の現状は。

答 健康福祉課長

生活習慣病予防のため、妊娠期から就学前までを担うこともみらい課、学童期を担う学校教育課、成人期から高齢期を担う健康福祉課、国保・後期の給付を担う住民課、これら各課が共通の思いで取り組んでいる。

今後、各課の取組を共有することや効果の検証等を定期的に実施し、連携を強化したい。

問 さまざまな取組が成果として現れていないため、抜本的な対策の見直しが必要と考える。

答 若手職員や保健師等の専門職を含む「医療費適正化のプロジェクト」をつくり、住民にも分かりや

すい目標を設定するなど、従来とは違う取組を期待する。

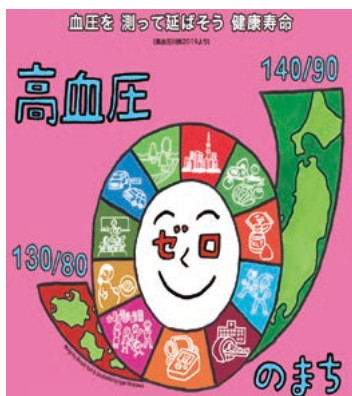
町長が掲げる「保健・福祉が充実したまちづくり」についての考えは。

答 町長

2040年を境に全人口に占める75歳以上の人口割合が上昇していくため医療費対策が必須である。

「保健・福祉が充実したまちづくり」を実現するためにも生活習慣病の発症および重症化の予防に重点的に取り組むべきと強く考えている。

5年先、10年先を見据えた効果的な対策を検討し進めていく。





鳴海 圭矢 議員

コロナ第7波から 命と健康を守れ

答 ワクチン接種促進と 感染予防に全力で取り組む



録画配信はこちらから ▶

問 新規感染者数をできるだけ抑制するため、希望者にはいつでもどこでも何度でも受けられる、無料のPCR検査体制の抜本的強化が必要ではないか。

答 健康福祉課長
福岡県内では無料の検査場を569カ所設置している。糟屋南部3町では4カ所、うち宇美町は1カ所設置されており、どこでも利用できる。また、濃厚接触者でなくとも感染の不安がある方で、希望者を対象にPCR検査または抗原検査を実施する体制を整えているところである。

問 4回目のワクチン接種が、速やかに受けられる体制は取られているのか。

答 健康福祉課長
60歳以上の方については、接種可能日の前日に接種券を発送し、事前に案内している。予約はコールセンター

予約はコールセンター

またはインターネットで行うことができる。電話回線は現在十分に確保しており、つながらないという苦情はほとんどない。ファイザー社、モデルナ社の新ワクチンを合わせるとワクチン量の確保は十分であるといえる。

問 感染リスクの高い場所や場面について、具体的にわかりやすく示すなど、町民が感染から身を守る上で有効で的確な情報提供を行うべきではないか。

答 健康福祉課長
町のホームページに、新型コロナウイルスとワクチン接種の2つのポータルページを設置している。また厚労省や県のホームページをリンクして周知をしている。

町民からの幅広い相談に応えるために、相談体制を拡充する必要があるのでないか。

答 健康福祉課長
所管が粕屋保健所となつているが、問い合わせや相談が集中して電話がつながらない状況である。町にも多くの相談が寄せられており、健康福祉課の健康長寿係で対応している。

問 これから年末にかけて人の出入りも多くなるかと思うが、どう対応しているのか。

答 町長
基本的対策の全体的な方針は以下。
① 医療提供体制強化
② ワクチン接種促進
③ 治療薬の確保
④ 感染防止策
町でできることはワクチン接種と感染予防であり、国の基本方針にのっとり、ワクチン接種、感染予防に今後も全力で取り組んでいく。

策を講じていくのか。

答 町長
基本的対策の全体的な方針は以下。
① 医療提供体制強化
② ワクチン接種促進
③ 治療薬の確保
④ 感染防止策
町でできることはワクチン接種と感染予防であり、国の基本方針にのっとり、ワクチン接種、感染予防に今後も全力で取り組んでいく。

無料

宇美町 新型コロナウイルス オミクロン株対応ワクチン接種のご案内

このお知らせが届いた時点で、予約できます。予約の空き状況は、Web予約システムやコールセンターでご確認ください。

※ 新型コロナウイルスワクチン接種は強制ではありません。接種による感染症予防の効果と副反応のリスクの双方について理解し、同意の上で接種を受けていただきます。

○対象者 1・2回目接種を終えた、12歳以上の方

○ワクチンの種類 **ファイザー社製** (12歳以上)
モデルナ社製 (18歳以上)

○接種可能な時期 前回(2・3・4回目)接種日から**5か月経過後**から
(10月下旬に、「3か月経過後」から見られる予定です)

接種回数
オミクロン株対応ワクチンの接種は、現時点では一人一回の実施となっています。

接種会場等

※ 接種会場(集団・個別医療機関)や日時は、予約システムやコールセンターでご確認ください。

※ 接種会場(集団・個別医療機関)は、都合により終了したり、新たに追加になることがあります。ご了承ください。

※ 宇美町ホームページでお知らせいたしますので、ご覧ください。

※ 日時、枠数は、状況を見て随時調整しています。一旦予約枠が埋まってしまっても、枠数が増えたり、キャンセルで空くこともあります。

宇美町以外での接種を希望される場合

かかりつけの医療機関など、宇美町以外の医療機関等で接種を希望される方は、**医療機関の所在する市町村**にお問い合わせください。

市町村によって要件や予約方法が異なりますので、よくご確認ください。

なお、接種券等は宇美町のものを使用します(転出した場合は転入先のものを使用してください)。



平野 龍彦 議員

通学路交通安全緊急対策の 合同点検の実施内容は

答 町の合同会議で検討する



録画配信はこちらから

問 国は通学路の交通安全緊急対策を求めましたが、教育委員会を主軸とした通学路安全対策合同会議(合同会議)における合同点検の危険箇所数は、

答 学校教育課長

危険箇所は計14カ所あり内訳は以下。

- 宇美小学校 4カ所
- 原田小学校 5カ所
- 桜原小学校 2カ所
- 井野小学校 1カ所
- 宇美東中学校1カ所
- 宇美南中学校1カ所

問 宇美東小学校区と宇美中学校区の危険箇所はゼロである。通学路は変更していると思われるので、合同会議を年2回に増やすべきでは。

答 学校教育課長

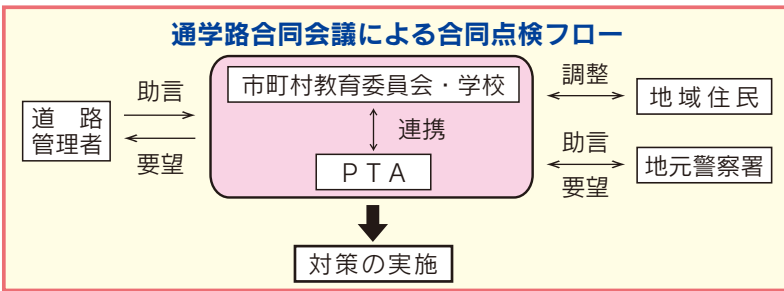
合同会議の開催数を増やすことは、今後、必要であれば考えたい。

問 国が示す合同点検フローでは、都市整備課に要望された通学路

の危険箇所情報は、教育委員会に助言することになっているのでは。

答 都市整備課長

今後、通学路の危険箇所情報は、合同会議へ情報提供する体制も考えていく。



問 貴船4丁目にある危険だと思われる通学路は、車と歩行者を分

ける白線が消えているが、合同点検の危険箇所にするべきでは。

答 学校教育課長

学校と協議し、次の合同会議に提案したいと考えている。

問 貴船4丁目の危険だと思われる通学路で、車と歩行者を分ける白線の表示に対する安全対策をすべきでは。

答 都市整備課長

今後、上下水道工事を予定しているため、併せて白線等の施工を考えた。

問 西鉄バス宇美営業所前付近の通学路はガードレールもなく、白線も消えているなど危険だと思うが、合同点検の危険箇所にするべきでは。

答 学校教育課長

学校と協議し、合同会議に提案するよう働きかける。

問 宇美営業所前付近

の危険だと思われる通学路について、道路管理者として、安全対策をすべきでは。

答 都市整備課長

白線については、早期に施工するよう検討を進める。

そのほか危険だと思われる箇所については、合同会議で協議いただきたい。

また、有効な対策については、警察署とも協議していきたいと考えている。

通学路安全対策 合同会議とは

通学路の安全確保に
関して、町、粕屋警察署、
町内小中学校、そのほか
関係機関により、合同
会議を年1回実施し、
危険箇所や対策内容を
検討し、通学路安全プロ
グラムを策定する。

路口情報
のから
「宇美町通学路
交通安全」
プログラムは
こちら

日程 令和4年10月13日～14日
 視察先 福島県矢吹町・鏡石町
 テーマ 震災復興への経過および議員・議会の対応

東日本大震災を経験され、防災・減災にどのように取り組んでいるかを研修。
 災害後、最も必要とするものはインフラ・水・食料だとのお話を聞いた。
 当委員会でも視察研修の経験を生かし、議員活動の向上に取り組んでいく。

○10月13日 矢吹町

矢吹町役場の駐車場に、上水道と直結した循環式の地下タンク貯水槽が設置されている。

災害時の断水に備えて設置。停電時でも使用できるように手動ポンプでくみ上げができる。



◀ 希望する家庭に配布される防災ラジオ(個人負担金3000円)



▲ 貯水量100トンの地下貯水槽

○10月14日 鏡石町

鏡石町は酪農の町であり、福島原発事故による家畜への被害が多くあった。

また、風評被害により経済的な打撃を受けた。

大地震により、交通網に大きな影響が出た鏡石町には東北自動車のスマートインターがあり、一般車は使用できなかったが、物資の流通に使用することができた。



視察研修の様子

Topics

小中一貫教育と子育て世代への支援を視察

日 程 令和4年10月17日～18日
視察先 兵庫県姫路市・稲美町
テーマ 小中一貫教育の取組
 子育て世代への支援施策
 議会ライブ中継の効果

○10月17日 姫路市

姫路市では、平成23年度より、市内全35ブロックで、小中一貫教育を展開している。

また、平成30年4月には、小学校6年間と中学校3年間で併せて、9年間を一貫して教育する義務教育学校を一部で導入している。

義務教育学校の利点に学ぶことが多くあり、今後は学校の在り方について考えたい。



姫路市教育委員会との意見交換

○10月18日 稲美町

子育て世代への支援施策として、稲美中央公園こどもの国をリニューアルした。障がいがある子どもでも遊べるインクルーシブデザイン遊具を取り入れたことにより、多くの利用者に喜ばれていた。また、令和4年7月からは子ども医療費の対象年齢を18歳まで拡大した。

議会ライブ中継の効果としては、視聴する町民が大幅に増加したため、議会に対する関心が高まった。

当委員会でも視察研修の経験を生かし議員活動の向上に取り組んでいく。



子育て交流施設 いなみつこ広場視察

議会広報 インタビュー シリーズ 第6弾

表紙にも掲載しています
子どもたちの笑顔とそれを支える方々にスポットを当てていきます



職場体験を今後どう生かす

「この体験で得た行動力を生かし、さまざまなことに素早く対応していきたい」「学校行事等を仲間と協力しながらやり遂げたい」「話し合いの進め方が参考になった。チームワークを作るときに役立てたい」「人見知りが解消した」などの声が寄せられました。



～小中学生が議会に来てくれました～ 議会に関心を持つ子どもを増やそう

宇美中学校2年生が議会で職場体験をしました。また、井野小学校6年生が夏休みの自由研究として、親子で取材に来てくれました。子どもたちが議会に関心を持つ良い機会になることを願っています。

議会広報委員会に参加

中学生からは、「こんなにたくさんの会議を行っているとは思わなかった」「情報発信や広報活動をととして自分たちの思いを伝えていくことの大切さを学ぶことができた」「会議の進め方を班活動などで議論を行うときに生かしたい」といった声が聞こえてきました。

夏休みの自由研究

「議会を自由研究で取り上げたきっかけは、昨年発生したひばりが丘団地のがけ崩れでした。取材してみても、各教室にエアコンが設置されたことや、タブレット型パソコンが配布されたことなど、身近な出来事に議会が関係していると知ることができました」と話していました。



録音・録画機器を操作



議場で行われた議会改革調査特別委員会では、実際に機器の操作を体験しました。録音をもとに会議録が作成されると聞いて、緊張した面持ちで操作していました。

発行：福岡県宇美町議会
編集：議会広報常任委員会
印刷：松影堂印刷株式会社
発行日：令和4年11月15日

〒811-2192 福岡県糟屋郡宇美町宇美5丁目1番1号
TEL 092-094-2248 FAX 092-096-2281
E-Mail gikai@town.umi.lg.jp

議会からのお知らせ

議会の傍聴しませんか!

議会は年4回（3月・6月・9月・12月）定例会が開かれます。役場3階の傍聴席入り口で住所・氏名を記入下さい。

次回の議会は12月7日に開会予定です。

Gikaiboutyou Meter
議会傍聴メーター

2022年3月議会から議会傍聴に来られた人数です。

094

9月定例会は20人が傍聴に来られました

- 【発行責任者】
- 議長 古賀 ひろ子
- 【議会広報常任委員会】
- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 丸山 康夫 |
| 副委員長 | 鳴海 圭矢 |
| 委員 | 入江 政行 |
| 委員 | 高橋 紳章 |
| 委員 | 安川 禎幸 |
| 委員 | 小林 孝昭 |